

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 県営鯉港住宅1号館ほか4棟建替その他工事に伴う地質調査委託

事業・工事名

調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	Bor. 1	調査位置	広島県広島市南区宇品西二丁目14-31ほか	北緯	34° 21' 52.9900"
発注機関	広島県土木建築局	調査期間	令和4年12月19日～ 令和4年12月26日	東経	132° 27' 39.5700"
調査業者名		主任技師		現代理人	コア鑑定者
孔口標高	TP 2.19m	角		方	0°北 270°西 90°東 180°南
総削孔長	37.00m	度	0°	地盤勾配	0°水平 鉛直 90°
		使用機種	試験機	東邦地下工機D1-B	
		エンジン	ヤンマー NFD12	ポンプ	東邦地下工機BG-3B

標尺	標高	深度	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位／測定月日	標準貫入試験					試料採取			室内試験	削孔月日										
											深度—N値図				N	深	100mm毎の打撃回数	打撃ごとの貫入量			50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度	試料番号	採取方法					
(m)	(m)	(m)							事		0	10	20	30	40	50	60	値	(m)	100	200	300		(m)						
1	1.39	0.80	模混り砂	砂	褐灰				最大径80mm前後の角礫を混入し、コンクリート片を含む。 表面3cm、アスファルト舗装。 砂分は細粒砂やや優勢。 色調は褐灰色を帯びる。	12/19 2.70	12/22 3.40	5	1.15	2	1	2	5	5	1.15	120	80	1	2	300						
	0.59	1.60							砂分は細粒砂やや優勢。 12/19の測定水位2.70m（無水掘進）				6	2.15	2	2	2		6	300	2.45	1	2	2						5
2			砂	砂	rd2				砂分は細粒砂やや優勢。 12/20の測定水位2.80m（作業前） 12/22の測定水位3.40m（作業前）				3.15	1	2	2	5	5	3.15	1	2	2	5	300						
3	-0.51	2.70							細粒分を多く含む細粒砂。				6	2.45	1	2	2		5	300	3.45	6	14	25						45
4	-1.61	3.80	シルト質砂	硬質土	rd4				密実で掘削水は全排水する。 旧護岸の可能性がある。 細粒分を含む砂からなる。 木片を混入する。 最大径30mm前後の円礫が点在。				4.15	6	14	25	45	45	4.45	3	2	2	7	300						
5	-2.11	4.30	シルト混り砂	シルト質砂					細粒分を多く含む細粒砂。 貝殻片を混入する。				7	5.15	3	2	2		7	300	5.45	3	3	3						9
6	-2.61	4.80			rd2				砂分は細粒砂やや優勢。 深度方向へ細粒砂が主体となる。 貝殻片を含む。				6.15	3	3	3	9	16	6.45	5	5	6	16	300						
7	-3.51	5.70							軟弱を呈するシルト。 貝殻片を含む。				9	7.15	5	5	6		16	300	7.45	3	4	3						10
8	-4.61	6.80		砂	rd3				細粒分を多く含む細粒砂。 深度11.3mより腐植土を挟む。				8.15	3	4	3	10	10	8.45	3	3	2	8	300						
9	-7.31	9.50							軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				8	9.15	3	3	2		8	300	9.45	1	1	1						2
10	-8.51	10.70	シルト	シルト	rc2				細粒分を多く含む細粒砂。 深度11.3mより腐植土を挟む。				10.15	1	1	1	2	2	10.45	150	150	1	2	300						
11	-9.41	11.60	シルト質砂	シルト質砂					軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				4	11.15	1	2	1		4	300	11.45	1	1	1						2
12													12.15	1	1	1	2	2	12.45	200				2	300					
13									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	13.15	1	1	1		2	300	13.45	1	1	1	2					
14					rd2								14.15	1	1	1	2	2	14.45	150	150	1	2	300						
15									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	15.15	1	1	1		2	300	15.45	1	1	1						2
16													16.15	1	1	1	2	2	16.45	180	120	1	2	300						
17									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	17.15	1	1	1		2	300	17.45	1	1	1						2
18					rc2								18.15	1	1	1	2	2	18.45	150	150	1	2	300						
19									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	19.15	1	1	1		2	300	19.45	1	1	1						2
20													20.15	1	1	1	2	2	20.45	170	130	1	2	300						
21									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	21.15	1	1	1		2	300	21.45	1	1	1						2
22													22.15	1	1	1	2	2	22.45	200	150	1	2	350						
23									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	23.15	1	1	1		2	300	23.45	1	1	1						2
24													24.15	1	1	1	2	2	24.45	150	150	1	2	300						
25									軟弱を呈するシルト。 強い有機質を帯びる。 層上部は所々に細粒砂を薄層状に挟む。				2	25.15	1	1	1		2	300	25.45	1	1	1						2
26																														

